



今月の表紙

大門小学校と片口小学校の 稲刈り体験 (P4~5)



編集発行／いみず野農業協同組合 総務課

富山県射水市北野 1555-1 TEL 0766(52)0023 FAX 0766(52)5955

J A ホームページ <http://www.ja-imizuno.or.jp/> JAいみず野 検索

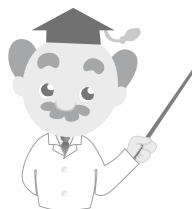
適期収穫と基幹施設利用で 高品質な「いみず野産大豆」の総仕上げ

「いみず野産大豆」は実需者からの評価が高く、今年度も高品質で均一な生産物が望まれています。適期収穫と基幹施設利用で「いみず野産大豆」の総仕上げを行いましょう！

ポイント

●適正な収穫のためのポイント

1) 汚損粒や異物混入の防止



①草汁や子実の混入による汚損

刈り取り前に雑草や青立ち株を取り除きましょう。

②土による汚損、石の混入

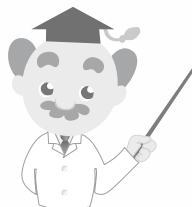
コンバインの刈り取り高さは地際から10cm程度を目安とし、適正な速度で刈り取りしましょう。速度が速すぎると刈り取り高さが一定にならず土等をかき込む恐れがあります。土がヘッダ部に入った場合は速やかに刈り取りを中止しヘッダ部等の清掃を行いましょう。

泥玉や石の混入は実需者に最も嫌われます。



2) 収穫ロスの低減

刈り初めに「刈り取りの高さ、速度」、「脱穀選別・排塵調整」等をチェックしましょう。



3) 適期収穫

刈り取り適期の目安…ほとんどの株の莢が褐色となり、日中、莢を軽く弾いて音がするころ

基 幹 施 設 利 用

施設への持ち込みは水分18%以下でお願いします。

利用についてはJAいみず野大豆施設（小杉大豆センター、射水大豆・麦センター）の稼働計画をご確認下さい。

新米まつり

—村の駅「菜っちゃん」新湊店—

平成 29 年産新米の初売り、「新米まつり」が 9 月 23 日(土)農産物直売所村の駅「菜っちゃん」新湊店にて行われました。

1 日限りの販売価格ということもあり、まとめて購入される方や、県外へ送る荷札を書く姿が多くみられました。炊き立てを試食されたお客様からは「甘みがある。おいしいね。」と高評価をいただきました。

野菜販売では、射水市の姉妹提携都市、北海道剣淵町のじゃがいもの販売がありました。定番のキタアカリ、男爵から、レッドムーンやデストロイヤーといった珍しい希少なじゃがいもまで、北海道ならではの秋の実りが感じられました。地物野菜も元気に並び、かぼちゃ、玉ねぎ、小松菜、梨、ぶどう、マスカットなども人気がありました。

屋外では第一イン新湊とコラボした「いみず野カレー」の販売、プロハーブ化粧品 EM クリームを使ったハンドマッサージによる肌ケアミニ講座などもあり、大いににぎわいました。また、JAバンクのキャラクター「ちょリス」が、直売所での支払いに JA カードをご利用になると 5 % 割引になる PR をし、来場者の注目を集めました。



「米一番」今年も上々の出来だよ



たくさんのご来店ありがとうございます！



よづくり・排水対策 現地研修会 開催

米、大麦、枝豆の品質・収量の向上を目指して、射水市農業技術者協議会主催による「よづくり・排水対策研修会」が 9 月 5 日、(農)ファーム大島のご協力のもと、小林(大島)のほ場で開催されました。当日は、管内の営農組合・認定農業者ら約 60 名が参加されました。

まず高岡農林振興センターの担当者よりよづくりの必要性、排水対策の必要性について説明がありました。水稻の土壌のカリウムが不足すると、整粒歩合が低く、白未熟粒が多くなります。また、ケイ酸を吸収することで葉や茎が固くなり、受光体勢の向上や倒伏に強い稲が育ちます。これらの成分の土壌改良資材を継続して施用することが重要となります。そして大麦・枝豆の収量・品質を向上させるためには排水対策は欠かせません。排水対策の時期、方法などについて詳しく説明されました。

その後(農)ファーム大島のオペレータによる、農機を使った土壌改良資材の散布・排水対策作業の実演が行われました。同営農組合の源 春夫組合長からも説明を受け、排水溝の施工手順について理解を深めました。

そのほか、全農とやま農業機械課より、暗きょ排水を施工するレンタル農機の紹介などもありました。



トラクターを使った排水対策の実演

大門・小杉・片口小学校 学校田稲刈り体験

5月に泥だらけになりながら田植えをした学校田も、稲が黄金色に色づき収穫の時期を迎えました。大門小学校では9月15日(金)、小杉小学校では9月19日(火)、片口小学校では9月22日(金)に、それぞれの学校田で稲刈りが行われました。

子どもたちははじめに営農組合の皆さんから、稲を逆手で持たないことや、鎌は一振りですり取るなどコツを教わりました。

その後、子どもたちが田んぼの外側に並び、一斉に稲を刈り取っていきます。初めての稲刈りの作業に子どもたちは、最初はうまく刈れずに悪戦苦闘していましたが、刈り取っていくうちに徐々にコツをつかみ始めたようで、手際よく収穫できるようになりました。

刈り取った稲をコンバインで脱穀してもらったと、田んぼ一面にわたりのいい香りが漂いました。また、片口小学校では「はさ掛け」と呼ばれる天日干しを行い、束ねた稲をひとつひとつ丁寧にほかにかけていきました。

学校田は各小学校の近くにあり、子供たちは田植えの後稲の成長を見守ってきました。

毎日の食卓にのぼるご飯ができるまでの過程を間近で体験し、米作りの大変さを知るとともに感謝の気持ちを新たにしていました。



説明を聞きました



みんなでやると楽しいね



9/15(金)
大門
小学校



9/19(火)
小杉
 小学校



ちぎい「もみ」の量だ！



9/22(金)
片口
 小学校





チャレンジ農業体験2017

～ 稲刈り体験 ～

9月30日(土)、JAいみず野青年部・女性部・射水市農業再生協議会の主催による「チャレンジ農業2017」の3回目が開催されました。

今回は春に田植えをした稲の収穫体験です。前回見事なムズムズくんの絵になっていた田んぼは、重そうに稲穂をたらし、6種類の古代米の特徴的な色・形になっていました。

鎌を持った子供たちはベテラン農家の方々に教わりながら、秋晴れの下、さわやかな汗を流しました。「やってみたい!」という元気な声と子供たちの楽しそうな笑顔が印象的でした。

刈り取った稲穂は昔懐かしい手動の道具を使って粃(もみ)にしました。ペダルを踏んで穂から粃をこそぎ落とす「脱穀機」、鉄の歯の隙間に穂先を入れて引き抜き、粃を落とす「千歯こき」、ハンドルを回すと風の力で選別ができる「唐箕(とうみ)」を見

て、「何をする機械かな?」と興味津々でした。現在では田植えから稲刈り、脱穀、乾燥、粃摺り、精米まで自動の機械で、早くたくさん量を少数で行えるようになりました。今回子供たちが体を使って農業体験をすることで、一粒も無駄にしない昔の人たちの偉大さが感じられたと思います。

収穫した古代米を少しずつ持ち帰り、ご家庭で乾燥してすり鉢で粃をすり、雑穀米として食べていただくことにしました。

終わりに女性部で用意してくださった、炊きたての新米、地元特産のねぎを使った料理を食べて締めくくりました。

次回は12月に、料理教室を予定しています。



「脱穀機」



「千歯こき」



「唐箕(とうみ)」

役員会だより

第16回定例理事会

日時 平成29年9月26日(火)
午後2時より
場所 JAいみず野本店3階大ホール

◆協議事項◆

- 第一号議案 育児休業・育児短時間勤務等規程の一部変更について
 - 第二号議案 融資要項(統一版)一部改正について
 - 第三号議案 特定個人情報取扱規程の一部変更について
 - 第四号議案 不良債権の償却について
- 以上について協議し、全議案承認されました。

◆報告事項◆

- 一、仮決算実績報告について
 - 二、理事会附議大口融資の残高推移について
 - 三、コンプライアンス委員会報告について
 - 四、平成29年度個人情報保護計画の進捗状況について
 - 五、信用事業事務ミス報告について
 - 六、平成29年度JA共済コンプライアンス点検結果及び改善方針の概要について
 - 七、反社会的勢力口座の定期確認及びモニタリング報告について
 - 八、余剰金運用状況報告について
 - 九、ALM委員会報告について
 - 十、組合員加入脱退状況(第2四半期)について
- 以上について、報告されました。

協同の力

JAいみず野概況

(平成29年8月末日)

正組合員数	5,416人
准組合員数	8,231人
みなさまの貯金高	1,317億40百万円
みなさまへの貸出金	276億80百万円
長期共済保有高	3,100億64百万円
購買品供給高	23億17百万円
販売品販売高	3億31百万円



●秋冬野菜栽培講習会



▲初めての試みである机上学習を真剣に受ける女性部員

8月1日(火)堂農指導員の野岸さんを講師に迎えて、秋冬野菜栽培講習会を三島野支店にて開催しました。

春の家庭菜園教室は現地に出て現物を見ながらの講習でしたが、

机の上での講習は初めての試みだったので少し不安でした。

ところが、みなさん活発な意見が多く出され、さすが日頃から作業を実践している人達は違つな、とまだまだ一年生の私は感心しきりでした。大根や玉ねぎ等の播種から施肥方法、病害虫防除や雑草対策等、ていねいに説明して頂きました。

今年の夏は長雨続きで梅雨明けも8月に入ってからでした。8月25日に激しい雨が降り、それ以降ナスやトマト、キュウリもダメになつてしまいました。ナス漬の素の売上が、激減したとメーカーさんも困惑しきりでした。いかに自然の力に左右されるか身をもつて感じました。これからの野菜作りに向けて色々学習した事を参考に取組みたいと思っています。

(二〇支部)

●共同購入商品研修会に参加して

9月7日(木)県JA会館にて商品研修会が開催されました。県下13JAからの参加があり、メーカー側は6企業からの商品説明がありました。商品説明の度に試食品が出て、見て味わって実感できた事は非常に良かったです。厚生産業、大興産業は漬素や、らっきょう酢

等でおなじみでしたが、藤井養蜂場のはちみつ紹介の冒頭、福岡県朝倉市からの参加である事、7月12日の九州豪雨で20万匹のみつばちが流されたとの事、20万匹という想像もつかない数字ですが、「一箱に2万匹のみつばちがいて、10箱の被害です」と、あっさり言われたのでビックリしました。

はちみつは栄養価も高く、抗菌作用があり風邪をひいた時の喉あめやそのまま舐めても良いという効能を知るところです。

協同薬品工業の作る黒酢プラスや生姜プラス、その中でひときわ目を引いたのが野草をメインに80種類の植物から作られた植物発酵プラスです。発酵には、保存性や、うまみが増し消化、吸収が良くなったり、栄養価が高まったり様々な良い効果があると言われています。さすが薬品会社が作る商品は原材料も確かなものに裏打ちされています。

このようにAコープ商品は国内産の原料を優先的に使用し、添加物を極力排除するなど安心で安全な商品開発が行われている事を、改めて実感した研修会でした。これからも活動の場を通して商品の紹介を広めたいと思います。

(二〇支部)

NEW

ショウガの辛味成分ランゲロールを含む生姜エキスを配合した“からだボカボカ”サポート飲料です。うすめて飲む希釈タイプです。

kyoyaku
生姜プラス
500ml
1,404円

まろやかなリンゴ味の黒酢ドリンクです。オリゴ糖や食物繊維、菊いもエキス、ビタミンB2・ビタミンB6をプラス。希釈タイプですから色々な飲み方で楽しめます。

kyoyaku
黒酢プラス(リンゴ味)
500ml
1,944円

おすすめのコープ商品



液ダレしない、
便利な容器入りです。

純粋はちみつ
ワンタッチポット
300g
789円

お問い合わせ、お買い求めはお近くのJAまたは、農産物直売所「菜っちゃん」へ

今後の行事予定											
28日(火)	25日(土)	23日(木)	17日(金)	14日(火)	10日(金)	9日(木)	7日(火)	31日(火)	27日(金)	22日(日)	18日(水)
助け合い組織定例会	26日(日)農業産業まつり	女性大会	漬物講習会	日帰りドック	ほっとサロン(水戸田)	健康教室	ほっとサロン(殿村)	ほっとサロン(緑町)	ほっとサロン(上条)	手芸教室	県女性まつり・カニまつり
											フレッシュミズ
											ほっとサロン(沖)

いみず産 枝豆入りおにぎり

JA女性まつり
10月22日(日)
県庁前噴水公園にて
販売いたします!

食べに来てね!
おいしいよ!



いみず産コシヒカリ・枝豆・干しエビ・塩こうじのおにぎりです。
色あざやかできれいにできました。
枝豆には、タンパク質、脂質といった身体に欠かせない栄養素の他、
ビタミン類、イソフラボン、鉄分が含まれています。



— 女性部だより —

JAいみず野特選企画

飛騨牛しゃぶしゃぶ食べ放題のランチと 奥飛騨 焼岳温泉1泊

出発日 平成29年 **12月6日(水)～7日(木)**

旅行代金 **25,000円** (お一人様2～4名1室 和室)

募集人員 **25名様** (最少催行人員 20名)

食事条件 **夕食1回・朝食1回・昼食1回**

添乗員 **JA添乗員が同行します**



奥飛騨ガーデンホテル焼岳のイメージ

※バスの座席は申込順とさせていただきます。※下記コースは予定です。最終の日程表にてお確かめ下さい。

予定日程表

日時	行	程	食 事
12/6 (水)	貸切バスにて (ガイド無し) JAいみず野管内＝細入＝神岡＝アルプス街道平湯 (休憩)＝奥飛騨・新平湯温泉 ガーデンホテル焼岳 (泊) 囲炉裏会席 夕、朝食 12:30 出発 休憩 2回 15:00～15:40 16:00 頃「源泉かけ流しうぐいすの湯」等 (お風呂巡りリフレッシュ)		夕：○
12/7 (木)	旅館＝高山板蔵ラーメン工場 (見学)＝飛騨高山 (宮川朝市) 散策＝高山 (飛騨牛しゃぶしゃぶ 食べ放題)＝高山IC＝高速道＝JAいみず野管内 9:20 10:00～10:30 11:00～12:00 12:20～13:30 休憩 1回 15:30 過ぎ		朝：○ 昼：○

本旅行のお申込・各支店またはJAいみず野旅行センター 富山県知事登録旅行業第2-267号 総合旅行業務取扱管理者 肥田 知久
お問合せは 射水市北野1555-1 TEL (0766) 52-0218 FAX (0766) 52-0286
■営業時間 午前8:30～午後5:00 ■休業日 土曜日・日曜日・祝祭日